

あまでうす

《青春の足あと》

若い頃（二十代初め）は、石坂洋次郎の「陽のあたる坂道」や「あいつと私」...

れているところが多けれど、それを理解しなければならなかった。本の冒頭はこんな感じで始まる。

この本を読んでい

るときに知ったのが、リヒャルト・シュトラウスが作曲した交響詩「ツアラトウス」...

か」が、「いかに生きたか」と変化していったのは、親父の代わりには、親戚の葬式や法事にでるようになつてからである。

を考える論理学が語られていて... 好きな画家のひとりである、ゴーギャンの『我々はどこから来たのか、我々は何者か、我々はどこへ行くのか』と題する有名な絵がある。

風地蔵新聞

第169号

発行 編集 風地蔵 白石 美帆 千503-0922 岐阜県大垣市馬場町85

久しぶりの九州旅行 パート11

鎌澤宣子

さあドラマの幕開けです。和男さんは、「三川草木」を閉めることに...

そのこだわりは、建物や周りの環境まで及び、古民家を移築してそこに和男さんの想いをいっ...

算ばかりして、人の話に耳を傾けようとしなかつた。

ううん、そうではなう。人間を長くやってると、若い頃とは、わかってくるのが常であらう。若いときの『いかに生きるべきか』が、『いかに生きたか』と変化して...

想いから出たのではとおもいます。もう70をすぎたといつて、50代と言つてもいいくらい若々しく、ハツラツとしていて動きも機敏で...

と、おだやかです。私や社長の方が、せつかく和男さんが教えたのにと、思つてしまひます。本当に、もつきして、お話を聞かず、つといきいきと話をされる和男さんの横顔を眺めていた。和男さんのお店も忙しくなつてきたので、私たちがいつまでも和男さんやお店を占領しているのも申し訳ないのと、次の目的地である宮崎高千穂峽に行きたいというこもありません。後ろ髪を引かれながら、和男さんに別れを告げ三つ目の私が行きたかつた高千穂峽へ向けて出発です。次回、高千穂峽です。お楽しみに。



ちよつと立ち話

らんちゃんや これから生まれてくる子に会いたいよー。(切石町 Oさん)

新聞ありがと。11月の発表会済んだらハッチャンと行くね。(新馬場町 森先生)

風地蔵新聞いつも楽しく読ませて頂いてます。皆様のことが手にとるようにかつてとつても嬉しんです。いつも待っています。(筑紫野市 Hさん)

いつも読んでいます。毎月、こんだけ書くの大変ね。(ご近所さん)

風地蔵新聞ネットで

読みました。読んでいる人、結構多いんじゃないですか。(人形の石川さん)

こちらの誕生餅(一升餅)は誕生を迎えた子に背負わせるのですが、九州の方では一升餅を踏ませるとお聴きし、所変わればと思いました。お料理が苦手な社長、孫のためとなると頑張りましたね。ちくわサラダ一度でいいから食べてみたいですね。

カイト君も風地蔵メンバーですね。ファンもいらつしやいますよ。ランちゃんもすくすく成長し2人目のお子さんも楽しみですね。風地蔵の誕生秘話を知りました。大垣に風地蔵があることが、今は私も良かったと思います。皆と出会

えたからですね。(大橋)

話はよく聞く、行ったことは一度も無い、そしてお会いしたことも無い和男さんと戸無しのお屋敷さん。お店に手紙が届いてポストから取り出したのが私です。店長がお手紙を読んですごい気になっています。話を覚えてお腹いっぱいにならないです。何でもよく知っています。の方が身近にみえるというんですね。このあたりは餅をしようすはああるけど、餅を踏むのはないので、お客様に話をすると驚かれる方が多いです。SL人吉は滋賀県の黒壁でも期間限定で走っていると聞きましてよ。くまモンTシャツそんな人気

には書いてあります。9時10分前に園につき私ははじめて園の中に入りました。通るたび外から孫を探してみていたのですがいつも姿を見ることが出来ませんでした。嫁ちゃんの話では、30代のお母さんが多いので聞いていた。周りのを見ると私より10才以上は上の人ばかり、まだ息子達は24才です。ので親も祖母も若いのは当たり前です。孫が私を見つけると、苦笑い。傍に寄っていくと恥ずかしそうに小さな声で「ばあちゃん」と耳元でさやく何とも可愛い。一緒に何と何を食べたりリズムに合わせたり踊ったり。最後は、園内を手でつかないで散歩です。大きい組さんのお教室

なんです。大垣でも来ています。方たまに見かけますよ。奥田さん1人の時間を愉しんでいますね。姉と公園でやってみましたが、変に力が入りお腹にぶつけてから回るの少し痛い逆上がりになります。おおはしさんのお友達の話はよく聞きます。話をすると聞かす一番の癒やしです。特に女性。 (原)

友達ついでいいですね。会った瞬間から昔に戻ります。私の友達はみんな飲まないの、どちらかというと食事に行かなくて多いんです。私も来年夫の喪が明けたらどこへ行こうか今から楽しみにしています。思い出に誕生祝い、思い出に

残るものになりました。踏むんだと始め聞いたとき、へえーっとかいと君のSLそしてらんちゃんやりーちゃん隆男さん、社長に対する想いが伝わりません。ファミリアですね。みくんな風地蔵ファミリアです。奥田さん1人の時を満喫してますね。逆上がりまだ出来ません。久しぶりにやってみようかなと思いましたが。 (鎌澤)

あまですきさん、カセットテープいいです。やっぱ昔の物ついでいいですね。

2時間の幸せ 大橋美紀

私の孫娘も今年春に保育園に入り、初の運動会、9月30日。午前中で終わると聞いていた。仕事の日でしたが午後よりの出勤なので運動会を見て仕事に行こうと思つていたら運動会の一週間前にお嫁ちゃんから連絡が入った。2日前より「おたふくかぜ」になり

今、家に引きこもつていてという事でした。40度の熱を出し何も食べない、本当に水分だけ飲んで腫れ首もぼんぼんにした写真が送られてきた。私の子供は、予防接種を射つて小さい頃はかからなかつ

たので、どんな状態になるかは話では聞いていたのですがこんな別人になるくらい腫れ上がると思つてもいかなかった。見ているのも痛々しい。保育園に行けるようになったのは、その2週間後でした。楽しみにしていた運動会でしたが参加できず、ガックリ。でも又、連絡が入った。10月12日、祖父参観があるんですが行きますか」

その日は私はまたまお休みの日「もちろん。すぐく楽しみ」と返信しました。当日の朝、初の祖父参観何を着ていったらいいのかと悩み、3、4回着替え、上はラフなブラウス下はスキニーのパンツに決まり、予定では一番小さい組さんなので、園内を散歩とお便り

には書いてあります。9時10分前に園につき私ははじめて園の中に入りました。通るたび外から孫を探してみていたのですがいつも姿を見ることが出来ませんでした。嫁ちゃんの話では、30代のお母さんが多いので聞いていた。周りのを見ると私より10才以上は上の人ばかり、まだ息子達は24才です。ので親も祖母も若いのは当たり前です。孫が私を見つけると、苦笑い。傍に寄って

いくと恥ずかしそうに小さな声で「ばあちゃん」と耳元でさやく何とも可愛い。一緒に何と何を食べたりリズムに合わせたり踊ったり。最後は、園内を手でつかないで散歩です。大きい組さんのお教室

や絵を見たり給食室にホールと小さな手で私の手をしっかりと握り、時より甘えて「抱っこ」と何回行つたでしよう。なかなか会えない孫娘を何度も抱っこする私。こんなに幸せを感じたのは、久々でした。いつもぐずぐずしてなかなか園に行く事が出来ないのに今朝は、「今日はみきばあが保育園にくるんだよ」というと自分から準備をした。後から話を聞いた私は、もちろん孫も楽しみにしてきてくれたと思つた。まらなぐらい嬉しかった。孫は2才ですが小さい組さんでは一番大きい。先生に話を伺うと「いつも小さい子達のお世話をしてくれますよ」とお姉さんをしてるそう

た。後から話を聞いた私は、もちろん孫も楽しみにしてきてくれたと思つた。まらなぐらい嬉しかった。孫は2才ですが小さい組さんでは一番大きい。先生に話を伺うと「いつも小さい子達のお世話をしてくれますよ」とお姉さんをしてるそう

です。4月の時は、毎日泣いて保育園のお話をするのも嫌がついていたのに今は友達もいっぱいできて楽しそうにしている姿を見れてすごく成長を感じました。12月には、2人目が産まれます。今度は男の子らしく、息子はすごく喜んでくれるそうです。その後、息子がおたふくかぜになり大人で39度越えの熱。まるで、こぶとり爺さんの写真が送られてきました。子どもは、かからなかつたおたふく、孫のおたふくが移り、すごく辛かったそうです。あつという間の祖父参観帰りがけに孫娘をぎゅーと抱っこして、園をあとにしました。私も孫も初めての参観日でした。

た。後から話を聞いた私は、もちろん孫も楽しみにしてきてくれたと思つた。まらなぐらい嬉しかった。孫は2才ですが小さい組さんでは一番大きい。先生に話を伺うと「いつも小さい子達のお世話をしてくれますよ」とお姉さんをしてるそう

